

日時：
2020年
2月16日（日）
13：00～18：00
（12：30開場）

会場：
明治学院大学
白金キャンパス
本館10階
大会議場

PRIME共催国際シンポジウム

PRIME
INTERNATIONAL PEACE RESEARCH INSTITUTE,
MEIJI GAKUIN UNIVERSITY

戦後東アジア秩序と 戦争責任・植民地 支配責任

<プログラム>

● 基調講演

内海愛子（大阪経済法科大学） 戦争裁判：裁かれた者の「記憶」と「記録」

● 報告

郭貴炳（ソウル大学） 第二次世界大戦期における米国の戦犯政策形成とOSS

孔峻桓（ソウル大学） 解放後韓国における戦争犯罪者逮捕と処罰問題

石田隆至（大連理工大学、PRIME研究員）

東京裁判や他のBC級戦犯裁判との比較の視点から見た新中国戦犯裁判：

<厳罰>ではなく<認識の変化や反省>を求めるアプローチの意義をめぐって

● ディスカッション

康誠賢（聖公会大学校）

阿部浩己（明治学院大学、PRIME所員）

● 総合討論

張宏波（明治学院大学、PRIME所員）

李娜榮（韓国・中央大学校）

金得中（韓国・国史編纂委員会）

金昌祿（韓国・慶北大学校）

参加申込み不要

・
入場無料

使用言語：

日本語、韓国語（通訳あり）

共催：明治学院大学国際平和研究所、聖公会大学校東アジア研究所HK+事業団

お問い合わせ

明治学院大学国際平和研究所（PRIME）

■TEL：03-5421-5652 ■FAX：03-5421-5653 ■E-MAIL：prime@prime.meijigakuin.ac.jp

■URL：<http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime>